

第2回日本学生支援機構奨学金の申請について

◆申請手続きの流れ

【進学前の手続き】

以下の書類①～④を記入

- ① 別冊子の「様式集【様式①】」の「提出書類一覧表」[1](#)
- ② 別冊子の「様式集【様式②】【様式③】」の「給付奨学金確認書」[3](#)
または（及び）「貸与奨学金確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」[5](#)
- ③ その他必要な書類（P29を確認してください。）
- ④ [申込みのてびき](#)スカラネット入力時に参考にするために、P7～23で記入すべき欄を記入してください。※不安な方は事務室で確認をしますので、1度提出してください。

「スカラネット」（奨学金申込専用ホームページ）による申込

申込期間：6月1日（土）から6月30日（日）まで

スマホ又はパソコン等で各ご家庭で入力をしてください。

※入力後、一番最後のページは申込内容を確認するため、印刷して各自保管してください。

（スカラネット入力後、すぐ）

「様式集の【様式①～③】」を事務室に提出してください。

※奨学金の受ける種類（給付か貸与か）によって提出する様式は変わります。

（スカラネット入力後、1週間以内）

「マイナンバー提出書」の郵送（薄いブルー色の封筒に入っています）

※各自で日本学生支援機構に郵送してください。

※提出しなかった場合、奨学金の選考に影響が生じますので、必ず期限を守って提出してください。

「採用候補者決定通知」の交付（10月下旬）

【進学後の手続き】（進学先にて）

「進学届」の提出・インターネット入力

採用の決定・通知

奨学金振込み開始

◆「申込みのてびき」のP4の記入について

「申込みのてびき」のP4は、以下のように記入してください。スカラネットを入力する際に、「学校から配布される識別番号」のユーザIDとパスワードを使用します。

1. 期限・提出先の確認

予約採用の申込みには、

- スカラネット（インターネット）での申込入力
- 必要書類の提出

が必要となり、それぞれ、**学校が定めた期限（締切）**までに行わなければなりません。

必ず事前にそれぞれの期限について学校に確認し、忘れないよう記入しましょう。

また、**学校に提出する書類の提出先**も併せて確認し、記入しておきましょう。

スカラネットでの申込入力の期限		6月30日	
必要書類	マイナンバーの提出期限（JASSOに郵送）	スカラネット入力後1週間以内	
	マイナンバー関係書類 以外 の提出書類（ 学校 に提出）	提出期限	スカラネット申請後すぐ
		提出先	事務室 酒井・前田

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、**2組のIDとパスワード**が必要です。

- 「ユーザID」・「パスワード」
…**学校から配付**されます。（学校ごとにちがいます） ※ユーザID・パスワードなどは、すべて半角英数字です。
※パスワードの大文字・小文字に注意してください。
- 「申込ID」・「パスワード」
…**「マイナンバー提出書」に記載**されています。（提出書ごとにちがいます）

学校から配付される識別番号	ユーザID	2	7	1	0	5	1	0	0
	パスワード	a	q	z	v	8	w	8	t
「マイナンバー提出書」に記載	申込ID	Y	D	2	0				
	パスワード								

⚠ スカラネットでの申込後、申込内容を確認するためには、これらのIDとパスワードが必要です。必ず控えておいてください。（「マイナンバー提出書」はJASSOに提出してしまいます。）

この欄は「マイナンバー提出書のセット」の封筒の中を見て書いてください。

◆給付型奨学金の対象校の確認について

給付型奨学金を申し込む生徒は、進学希望先の学校が対象となっているかどうか、下記HPで各自確認してください。

（文部科学省HP） https://www.mext.go.jp/kyufu/support_tg.htm

（「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度」で検索をかけてもHPが見つかります。）

◆給付奨学金と貸与奨学金を併用する場合

第一種奨学金（無利子）は、新制度の支援区分（第I区分～第IV区分）に応じて、貸与を受けられる金額が制限されます。（貸与奨学金案内P5参考） 第二種奨学金（有利子）は、希望する額を利用できます。